

神戸市におけるビッグデータ調査について

1. 基礎データ

		神戸市	横須賀市
人口		153.8 万人	40.7 万人
面積		553.12 m ²	100.83 m ²
観光入込客数	合計	2,287 万人	785 万人
	日帰り	1,806 万人	752 万人
	宿泊客	481 万人	33 万人
観光消費額	日帰り	8,724 円	4,190 円
	宿泊客	34,240 円	22,007 円
宿泊施設		55 施設	定員 100 人以上 7 施設

2. 調査内容

神戸市	【参考】 横須賀市
<u>生活者 5 万人インターネット調査</u> (目的) ・神戸への旅行を実現出来ていない人に対して、その意向を確認するために実施 (実施方法) ・web 上で、観光に興味のある人 5 万人（うち、関東 1 万人、東海 1 万人）にアンケート調査を実施	<u>アンケート調査</u> (目的) ・横須賀市の観光資源、課題に関して市民と市外の者とのギャップを把握するために実施 (実施方法) ・web 上で、市民、市外の者（来訪歴有り、無し（来訪意向有り））、計 900 人にアンケート調査を実施
<u>ソーシャルロコミ分析</u> (目的) ・どのように旅を思い立ち、どのように行動し、どのように情報収集しどのような価値を求めたのか調査するために実施 (実施方法) ・ツイッター、ブログのロコミを分析（6 万件）	<u>事業者インタビュー</u> (目的) ・観光立市推進基本計画の策定において、事業者の生の声を反映させるために実施 (実施方法) ・市内外の 146 社、団体を職員が訪問しインタビューを実施

神戸市	【参考】 横須賀市
<u>ワークショップ洞察</u> ・アンケート調査等の分析結果を議論	<u>附属機関等における議論</u> ・横須賀市観光振興推進委員会における議論 ・観光立市推進基本計画策定等支援業務委託事業者との議論
<u>DMP 分析・ライフログ分析</u> （目的） ・どのように旅を思い立ち、どのように情報収集し、どのような価値を求めたのか調査するために実施 （実施方法） ・DMP（データ・マネジメント・プラットフォーム） 神戸観光サイトにどのようにアクセスされたかを探る。	
<u>地理情報分析</u> （目的） ・旅においてどのように行動したのか調査するために実施 （実施方法） ・来訪者の滞在時間、移動経路等を携帯電話の位置情報から分析	

3. 神戸市が実施した調査の結果

（1）3つの大きな特徴

- ① 関東と関西で認識されている神戸のブランド力に格差がある。（関東で低下）
- ② 神戸市へのリピート意向が強い。（過去1年以内の神戸へのリピート率は83.8%）
- ③ 訪問回数が増えるたびに、神戸に対するイメージがプラスに変化する。
（1回目：カッコいい、オシャレ → 2回～4回：洗練された楽しさ
→ 日帰り5回以上：親しみやすさ → 宿泊5回以上：魅力的な暮らし）

（2）ターゲットの絞り込み

性別、年代により6つのターゲット（男性、女性ごとに20代、30-40代、50-60代）に分けた。各ターゲットに戦略コンセプト仮説を作成し、インターネットの広告接触率等によって、ターゲットを3つに絞り込んだ。

（3）より効果的なPR

3つのターゲットに対して、よりPR効果の高い6つの動画を制作し、インターネットで配信している。